

あいコープ放射能自主測定ニュース

No. 73 2013年5月1回

生産者の取り組み

—放射能対策をしています—

吉田キノコ園

《安心》して食べてもらえるよう、対策を続けます



■最新の自主検査結果 | 吉田キノコ園提供

測定日	商品名	放射性 Cs134	放射性 Cs137	測定 対象	測定 方法
2013/4/3	エノキ茸	<10	<10	製品	NaI

吉田キノコ園では、生産から販売まで、真心をこめて消費者の皆さんが安心して食することのできる商品を心がけて生産しております。培地にはオガクズや米糠を使用しますが、県で放射能検査を行い、使用許可を得たものだけを使っています。



吉田キノコ園
吉田 貞雄さん

放射能対策として培地のオガクズの一部をコーンコブ(トウモロコシの芯を粉末にしたもの)に代替し、さらにゼオライトを混合します。これにより、セシウムが培地からキノコへ移行を抑える効果があり、自主検査でも毎回不検出の結果を確認しています。目に見えない放射性物質と闘いながらのキノコ生産ですが、私たちは最大限食の《安全》に努めます。皆様に安心して食べてもらえるよう、自主検査はもちろんのこと、国の定めた安全基準値よりもさらに厳しく、検出限界未満を目指して、取り組んでいきたいと思ひます。



吉田キノコ園のエノキ栽培の様子